

平南で醸される酒

最近の出来 清酒は一年に八千石

平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。

品評會

品評會の結果、平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。品評會の結果、平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。

會頭選舉の刹那

會頭選舉の刹那、平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。會頭選舉の刹那、平南の酒造は、最近の出来は、清酒は一年に八千石、米は、酒造の原料となる。

獨立團とは名のみの

平南山間部の近状

獨立團とは名のみの、平南山間部の近状。獨立團とは名のみの、平南山間部の近状。獨立團とは名のみの、平南山間部の近状。

高等女學校を急設せよ

高等女學校を急設せよ、平南山間部の近状。高等女學校を急設せよ、平南山間部の近状。高等女學校を急設せよ、平南山間部の近状。

北鮮夜話

北鮮夜話、平南山間部の近状。北鮮夜話、平南山間部の近状。北鮮夜話、平南山間部の近状。

共進會は延期

共進會は延期、平南山間部の近状。共進會は延期、平南山間部の近状。共進會は延期、平南山間部の近状。

大成

大成、平南山間部の近状。大成、平南山間部の近状。大成、平南山間部の近状。

警鐘の響

平南山間部の近状

警鐘の響、平南山間部の近状。警鐘の響、平南山間部の近状。警鐘の響、平南山間部の近状。

地方人事

地方人事、平南山間部の近状。地方人事、平南山間部の近状。地方人事、平南山間部の近状。

米國だより

米國だより、平南山間部の近状。米國だより、平南山間部の近状。米國だより、平南山間部の近状。

商人が眞面目

商人が眞面目、平南山間部の近状。商人が眞面目、平南山間部の近状。商人が眞面目、平南山間部の近状。

一億圓

一億圓、平南山間部の近状。一億圓、平南山間部の近状。一億圓、平南山間部の近状。

私腹が布袋

平南山間部の近状

私腹が布袋、平南山間部の近状。私腹が布袋、平南山間部の近状。私腹が布袋、平南山間部の近状。

告

告、平南山間部の近状。告、平南山間部の近状。告、平南山間部の近状。



三井物産

牛首印

三井物産



三井物産

牛首印

三井物産



三井物産

牛首印

三井物産

京城全市賑ひ返らん

十七日からいよいよ京城神社の秋祭

十七日からいよいよ京城神社の秋祭。十七日からは、各町で賑わった催しの数々。十七日は、京城神社の秋祭。十七日からは、各町で賑わった催しの数々。十七日は、京城神社の秋祭。十七日からは、各町で賑わった催しの数々。

三券番新調衣裳

美妓七十餘名の手古。舞鳥道行列の懸聲。美妓七十餘名の手古。舞鳥道行列の懸聲。美妓七十餘名の手古。舞鳥道行列の懸聲。

純日本製飛機と飛行に對する確信

飛行機は、日本の國威を代表するもの。飛行機は、日本の國威を代表するもの。飛行機は、日本の國威を代表するもの。

小澤軍曹の大膽な賞讃

小澤軍曹は、大膽な賞讃を受ける。小澤軍曹は、大膽な賞讃を受ける。小澤軍曹は、大膽な賞讃を受ける。

海軍碎氷船漏水

海軍の碎氷船が漏水した。海軍の碎氷船が漏水した。海軍の碎氷船が漏水した。

囚人逃走

囚人が逃走した。囚人が逃走した。囚人が逃走した。

新高丸黄海に到着

新高丸が黄海に到着した。新高丸が黄海に到着した。新高丸が黄海に到着した。

小澤機救助消息

小澤機が救助された。小澤機が救助された。小澤機が救助された。

バルチザン

バルチザンに関する記事。バルチザンに関する記事。バルチザンに関する記事。

生魚が一番賣れる

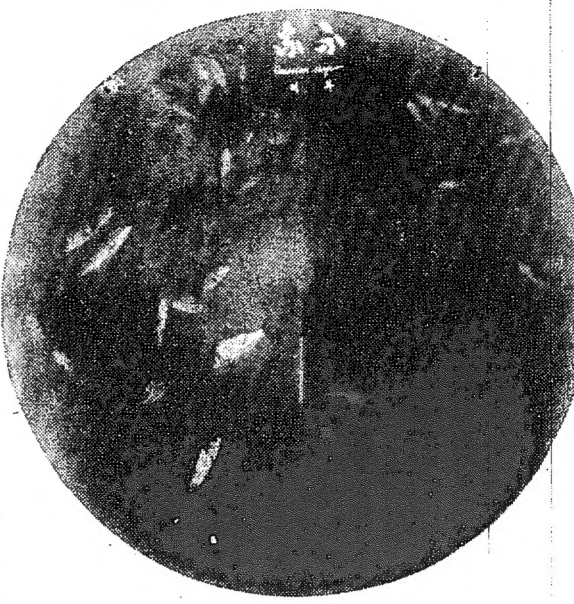
生魚が一番賣れる。生魚が一番賣れる。生魚が一番賣れる。

府内四公設市場の九月中の賣り上げ高

府内四公設市場の九月中の賣り上げ高。府内四公設市場の九月中の賣り上げ高。

京町公設市場の九月中の賣り上げ高

京町公設市場の九月中の賣り上げ高。京町公設市場の九月中の賣り上げ高。



なふに水館水館にに

全鮮通信競技會

全鮮通信競技會に関する記事。全鮮通信競技會に関する記事。全鮮通信競技會に関する記事。

婦子と名乗った男を

婦子と名乗った男に関する記事。婦子と名乗った男に関する記事。婦子と名乗った男に関する記事。

朝日平五追悼會

朝日平五追悼會に関する記事。朝日平五追悼會に関する記事。朝日平五追悼會に関する記事。

軍紀紊亂の

軍紀紊亂に関する記事。軍紀紊亂に関する記事。軍紀紊亂に関する記事。

阿只姫も熱心に御聴講

阿只姫も熱心に御聴講に関する記事。阿只姫も熱心に御聴講に関する記事。阿只姫も熱心に御聴講に関する記事。

巴會一行來る

巴會一行來るに関する記事。巴會一行來るに関する記事。巴會一行來るに関する記事。

自動車に郵便室

自動車に郵便室に関する記事。自動車に郵便室に関する記事。自動車に郵便室に関する記事。

聖上御平癒祈願祭

聖上御平癒祈願祭に関する記事。聖上御平癒祈願祭に関する記事。聖上御平癒祈願祭に関する記事。

英皇太子御召車建造

英皇太子御召車建造に関する記事。英皇太子御召車建造に関する記事。英皇太子御召車建造に関する記事。

運動會

運動會に関する記事。運動會に関する記事。運動會に関する記事。

巴會一行來る

巴會一行來るに関する記事。巴會一行來るに関する記事。巴會一行來るに関する記事。

巴會一行來る

巴會一行來るに関する記事。巴會一行來るに関する記事。巴會一行來るに関する記事。

中外草履

中外草履に関する広告。中外草履に関する広告。中外草履に関する広告。

官製煉炭價格改正發賣

官製煉炭價格改正發賣に関する広告。官製煉炭價格改正發賣に関する広告。官製煉炭價格改正發賣に関する広告。

販賣方針大革新

販賣方針大革新に関する広告。販賣方針大革新に関する広告。販賣方針大革新に関する広告。

丸佐被服店

丸佐被服店に関する広告。丸佐被服店に関する広告。丸佐被服店に関する広告。

高等普通學會

高等普通學會に関する広告。高等普通學會に関する広告。高等普通學會に関する広告。

杉野舶來樂器店

杉野舶來樂器店に関する広告。杉野舶來樂器店に関する広告。杉野舶來樂器店に関する広告。

2

A black and white photograph of a woman in a kimono sitting on a tatami floor, holding a long object, possibly a sword or a brush. The image is grainy and has a high-contrast, artistic quality.

[illegible]

下關市東南部町

株式會社
下關米取引所

電話長部番八二七番

材木賣買及製材土木建築材料販賣
奉天富士町

秋田商會 材會社

大連市北山通り

電話五七四三番

旅順市乃木町

電話同旅順支店

青島星榮町

電話同青島支店

京城崎町

電話同京城支店

大坂市西區南堀り三丁目同大坂出張所

電話同大坂出張所

材木商鑛業

海運業 橫濱海上火災代理店

貿易商 生命保險代理店

馬關毎日新聞

不偏不黨 日刊

本社 下關市西之端町

●●●合資會社
秋田商會

電話特長一九番 七六三番
電話同二九番 下關八番
電話同三九番 下關八番

下關市赤間町

鎮海樓

電話特長一〇五番
電話一〇三六番

下關市外濱町

朝入船牛

道森活牛部

電話二八三番
電話同三三番

下關市外濱町

道森汽船部

電話二八三番
電話同三三番

平安南道廳

高等官一同

歸土本建築久保瀧次

炭礦鑛務湖里

第一一席

A black and white photograph showing a person lying on a wooden floor. The person is wearing a dark hat and a patterned garment. A key is visible on the floor near their hand.

今日此の五命貴郎に差上け
ます爲に、一命は手合へ下
しましたが、お心附けてお我へ
さし直すと、さき貴郎の
お父上様は當り筆澤に双六若
者の武藏殿が御方、萬八千
の名入にして、御方を始め一藩
の方へ武藏殿をなさいまし
た。慶長五年九月十八日松川
の戦にて是の戰死で、
貴郎が御年十四歳で、眞吉
とおなり遊ばしが、親の光り
は七十九のお母様の病に感
化、御衣上様と、娘のお服を思
ひ、御衣上様に御せ付けられ
て、今日まで無役で八百石をお祓は
さんでお在になつます。直夫は
お前が云はんやうに居つて居る
一箱目に、お小刀を帶掛け場
の立派なお武士、八百石の高取
りがなすべきまでと、さいま
も膝掛けに穿身をなさぬなど
で、家中一般の者は爪割きを
され、俗間の事いふと、頭を
叩けます。夫れは武藏一湧り

「貴郎、女だつて口がな
くして、手打つたれば宜
い」
手を持つて感へ、おつても
打たなければ此の金を、路
用にして何處へなにも移つて
ゐるに、何れもなにも移つて
如何に此方身を持歸、この
お前に負ける氣遣はない。
さうぞ、立派にお言葉でない。

流寒風熱二一番ヨク
キク梅方ビラミンドン
町西門外二番八ノ
間山田三丁目八ノ
本舖 林藥房

いけません。さうなくて吐いてみませ
ん、けれども、お言葉が、お言葉が分
りません。お手の内、耳見致しませ
う。お父さまは、お父さまは、お父
した大和流の癡方の、手二指は、手
心低つて居ります。直夫、直夫、
なれば、池かに立合を致し、高僧の
舌の根を咬つて呉れん。さだり、ワ
お對手を仕ります。さう、さう、
サツカツに於つたお父さん。仙を
焼んで袈裟をなし、襷を掛け、向
ふの最中に掛けて、この大難力を

電話八七三
富る七日より新寫眞取替へ
八寶宮 高架差廻り 長尺

[illegible]

此方で見ても居りましたが心中却
て此奴味をやるなと思つた隣
で延禪除をして居りました仲

間が「オオイノ際、附いしぜま
珍しい事があつたの非ハ際で
何だか氣合の聲を聞てゐる。ハ」
まうさ。此等珍らしい事は
ない。立派な道場があつて、一
百石の懸鐘でお在りながら身
許放時で御馳下へて町人ミ膝
茶ばかりして居て剣術など使つ
ては居る。其の爲め、女は男に
劣れば世間の薄情と通つた。

活鉄馬車電通 役所龍銀
月城八日より新設取有 一巻尺
常設伊太連の風景 一巻尺
西遊記の風景 一巻尺

女武者者

武

者

毎週二回
日曜・日曜後夜二回

將棋新手合 (五)

[illegible]

△四五歩▲同桂△四六歩▲二六歩
△一八銀▲三六銀△四五歩▲
銀スグ△五五金▲二七歩ナ北
△同金▲同銀△同銀▲二六歩▲

[illegible]

の利益あり開店旅行結婚其他
八白▲利得三人望を併せ得べ

[illegible]

此若其他數十名
日曜祭祝日一日十五日晝夜二回所館
日本活動寫真株式會社附代海青
今有一丁目有樂亭樂館

新法無代進
不想話にヨクモク化學劑を發
す男女

五十九七番 警政 官
 官 十月七日より、上野路銀行
 有 警 丁 棟近衛兵
 有 警 丁 國枝兵法
 有 警 丁 足之助
 有 警 丁 花露女之準
 有 警 丁 都に對する男代市
 有 警 丁 都に對する女
 有 警 丁 今國文省有警女官の
 有 警 丁 警政

橋町角管ハ五ノ一東京東寶堂
 ハガキで申込秘密にノ列らせ

といふ
 と樹
 の人
 はと
 是と
 是と

左の数字を口裏に直し七日
以内にはガキで御通知下さ

勇婦更料の巻
 和木夜之助の巻
 現代の要求に答へる撮影の技と背景の
 選擇とは我日政會社の傍にして赤松
 の印刷の特色也
 刊行新書 初日晝夜開演

電話二九四〇
 助町浪花館
 龍甲齋虎丸一行
 寄附金 謝儀 贈名 有

無式代表 御座外 指印
 千名以上
 純光堂
 金銀製



午後五時開演

◆著者が苦心の新方式

[illegible]

文士は全然其方式を異にし、自分の思ふ通りの手紙が自由な手紙の下手な人にも其日かスラ／＼即座に立派な手紙を通じて其の家の便利を資

寫眞術
 信通
 教授
 二
 出
 來
 文

將て模範の最上寫眞は就職の近道なりとて
 寫眞の藝術を傳へばはるる傳ふの費用に
 餘かゝる餘かゝる餘かゝる餘かゝる餘かゝる

月夜に必らず影なり
 特價金一圓五十銭にて希望
 代金計五圓に上るる
 此處に注意

草書字典
 一冊無代
 謝絶

青島市赤坂町
 六號
 大正三
 年西八月

手紙代
 行
 文

衛生家の生搗精白米

(內科)
 (外科)
岩田病院
 附屬 **沃度社醫院**
 東水救養沃度研究所屬
 正五階 助功級 岩田末彦
 大正館前
 櫻井町賣場
 石田精米所
 丸
 德用米市內八越近 禾鋪 以上通時常可致郵
 常城長縣運二日白
 電話七五一五番

[illegible]

